

令和5(2023)年度 重点課題に対する活動計画

重点課題① 青壮年期への働きかけの強化

該当計画

第二次健康増進計画：健康

第2次歯科保健計画：歯科

第3次食育推進計画：食育

取組名 (事業名)	取組(予定)内容	該当計画		
		健康	歯科	食育
母子健康手帳交付時の健康相談	母子健康手帳交付時の健康相談に、一日3食摂取することやバランス食について啓発する。 歯周病検診(口腔健診)無料クーポンを配布し、歯や口腔の健康について啓発する。	○	○	○
出産前のパパママセミナー(1回目)	妊婦を対象に歯科医師による歯科健診を行い、歯や口腔の健康について啓発する。 また、栄養士が個別にアドバイスを行い適正な食習慣をめざす。	○	○	○
園だより・食育だより (幼稚園保育園)	生活リズムや食事の栄養バランス、朝食の摂取等、体の健康を保つための生活習慣や食事に関する記事を掲載し、家庭全体で取り組むことの重要性を啓発する。	○	○	○
幼稚園保育園保護者に対する啓発媒体の配布	園保護者に対し、保護者自身の歯や口の健康づくりに関する媒体を作成し、情報提供を行う。	○	○	○
小児肥満等発育調査、主食量調査結果を活用した生活習慣に関する啓発 (幼稚園保育園)	園児の体格調査の結果、家庭から持参する主食量の測定結果を保護者に伝えるとともに、家庭に向けて望ましい生活習慣の啓発を行う。また、肥満に該当する保育園児の保護者へ生活習慣に関する個別相談を紹介する。	○		○
小児生活習慣病予防検診・保健指導 (小学校中学校)	肥満度40%以上の児童・生徒を対象として実施。検診では血液検査と血圧測定を実施。保健指導では、食事や運動など日常生活習慣の見直しと改善を目的とした働きかけを行う。	○		○
学校への働きかけ	小・中学校、高校の児童・生徒及び保護者へ出前講座を実施する。市民の健康状況を伝え、将来の健康づくりや生活習慣病予防・がん予防のために、望ましい生活習慣(特に朝食摂取)を啓発する。出前講座の具体的な実施内容を情報提供し、保健体育の授業や給食だより等での活用を促す。	○		○

取組名 (事業名)	取組(予定)内容	該当計画		
		健康	歯科	食育
からだスッキリ講座	企業向けの出前講座。食事や運動、口腔の健康等の生活習慣病予防や健康診断の結果の見方等をテーマに健康づくりへの動機付けや内臓脂肪減少等の実践に向けた支援を行う。	○	○	○
企業・事業所向け健康づくり宣言事業	職場内のチームで一人ひとりが自分の健康づくりの目標を立てて宣言し、目標の達成を目指す事業。企業訪問やチラシ配布等で市内の企業・事業所へ参加を募る。	○	○	○
健康づくり普及のための企業訪問	健康づくり宣言やからだスッキリ講座への参加等、健康づくりに関心がある企業や事業所に訪問し、健康課題の聞き取りや健康づくり事業紹介を行う。 今年度は、新たに健康経営優良法人認定企業、にいがた健康経営推進企業登録企業、社会福祉法人(保育事業を除く)にも訪問を実施する。	○	○	○
かしわざき健康サポートカンパニー	かしわざき健康サポートカンパニーへ登録することで、働く世代への健康づくりの働きかけを事業所が主体となり、積極的に取り組んでもらう。これにより従業員の健康意識啓発、向上を図ると共に、従業員の家族への健康意識の拡大も目指す。	○		
協会けんぽ、生命保険会社等との健康増進に関する連携協定に基づく取組	全国健康保険協会新潟支部、各生命保険会社、柏崎商工会議所等との連携協定を基に、健診や健康づくりに関する事業の紹介、健康情報の啓発を連携して行う。	○	○	○
広報かしわざきに記事の掲載	年6回、健康づくり(受動喫煙、歯・口腔の健康、がん、高血糖、こころの健康、朝食摂取)に関する記事を掲載する。	○	○	○
歯周病検診(口腔健診)	節目年齢(20歳、30歳、40歳、50歳、60歳)の方及び妊婦とそのパートナーに対する無料クーポンの配布を継続する。	○	○	

取組名 (事業名)	取組(予定)内容	該当計画		
		健康	歯科	食育
特定健診の受診促進	国民健康保険加入者で39歳、40歳、50歳の受診者の自己負担金を無料とし、健診受診につなげる。未受診者に対して、ナッジ理論を活用した受診勧奨を実施し、受診者の増加を図る。また、未受診者で定期的に医療機関に通院している方から本人同意を得て診療情報を提供していただく「健康づくりのための情報提供事業」を実施する。	○		
糖尿病相談会	市内医療機関に、食生活の改善及び指導が必要な患者を紹介してもらい、個別の相談を行う。	○		○
こころの健康づくりに関する啓発	企業、事業所と連携し、相談窓口の周知、こころの健康づくりに関する周知、啓発を行う。 広報かしわざき2月号ピックアップ記事において「みんなで守ろう大切な命」をテーマにこころの健康づくりに関する事業の紹介、周知啓発を行う。	○		
ソフィアセンターでの健康づくりに関する啓発	図書館と連携し、来館者に向けて、6月には食育月間、歯の健康展と併せて歯周病と糖尿病について、9月にはこころの健康づくりについて特設コーナーを設けて、関係図書と併せて啓発を行う。	○	○	○
歯の健康展	6月25日開催「歯の健康展」において、歯や口の健康づくりだけではなく、朝食摂取、喫煙、がん予防、糖尿病予防、運動習慣、こころの健康づくりなどのブースを設け、来場者(主に園児の保護者)に対して体験を交えて啓発を行う。	○	○	○
新潟県健康アプリ(いがたヘルス&スポーツマイレージ)を活用したウォーキングの習慣化	新潟県が作成したウオーキングソフトを活用し、全国や県単位のアプリ上のウオーキングイベントの紹介の他、柏崎市主催の地域内対抗戦(企業対抗、地区体育協会対抗など)を実施し、個人データやランキングなど数値の可視化、グループ内の健康コミュニケーション向上につなげ、習慣付けに結びつける。	○		
市民スポーツイベント	ニュースポーツやウォーキング、登山、バスケットボールなど、初心者や親子などでも参加しやすいものや地区でのイベントや競技スポーツなど多様な内容とし、スポーツを親しむ機会、きっかけづくりの機会を設ける。	○		

取組名 (事業名)	取組(予定)内容	該当計画		
		健康	歯科	食育
からだ年齢測定会	自身の体に関心を持てる気軽な機会として、フォンジェのイベントに合わせて、脳・血管年齢、体組成、握力、柔軟測定等の体験ブースを設置する(フォンジェのチラシに掲載し周知)。 介護予防に取り組むきっかけづくりとして、測定会参加者にコツコツ貯筋体操やパワーリハビリテーション等の実施状況を聞き、未実施の方には体操センターを紹介したり、パワーリハビリテーションの1回無料券を贈呈したりする。	○		
生活保護受給者や世帯に対する健診受診勧奨、予防支援	生活保護全世帯(施設入所を除く)に健診(+がん検診)の受診手続きを記載した用紙を送付し健診の受診勧奨を行う。糖尿病のある方、喫煙者及び飲酒者に対して保健指導やリーフレット配布、健康増進事業等の案内を行う。	○		
生活保護新規開始世帯に対する保健師面談	新規に生活保護が開始となる世帯に対し保健師が面談を行い、家庭環境・生活習慣・健康状態の確認および保健指導を行う。子どもがいる世帯に対しては、家庭への働きかけとして利用可能な社会資源・関係する支援先があれば紹介する。市の健診(各種がん検診、歯周病検診を含む)については受診勧奨すると共に、特別な事情がない限りその場で申し込みや減免申請手続きを行う。	○	○	
障害福祉サービス事業所利用者に対する健康づくり取組事業	通所系の障害福祉サービス事業所等の利用者へ、ゆったり健(検)診、歯周病検診(口腔健診)等の健康づくり取組調査(R4実施・R5予定)を実施する。	○	○	
障害福祉サービス事業所従事者に対する健康づくり取組事業	障害福祉サービス事業所等の従事者へ「からだスッキリ講座」「健康づくり宣言」のチラシをメールにて配付する。	○		

取組名 (事業名)	取組(予定)内容	該当計画		
		健康	歯科	食育
障害のある方の社会参加促進事業(レクリエーション活動)	障害のある方の健康保持増進や社会参加を促進するため、ニュースポーツ・パラスポーツ体験フェア&こどもの遊びの広場との連携、柏崎市青少年育成市民会議が主催するトライウォークの周知協力を行う。	○		